

事務事業評価シート兼総合計画実施計画書

作製日 2021/07/02

事業ID	20	2次評価 対象外事業	①1件500千円未満の事務事業	分野	1	01 1自然・環境	課名	環境上下水道課
事業コード	00005			基本施策	3	03 3生活環境の保全	班名	下水道班
事業名	水洗化奨励金等補助事業			大施策	2	02 2生活環境の向上	担当者	河野
				小施策	2	02 2適切な排水処理の推進	副担当	森

◆事業の説明

◆事業の予算

(単位:千円)

事業の概要	下水道の普及促進を目的として、公共下水道の供用開始区域になり、排水設備工事を行った場合に奨励金を交付している。	会計	款項目	大事業			
			R2決算額	R3決算見込額	R4事業費	R5事業費	R6事業費
		直接事業費	0				
		人件費	0				
補足説明	建物の新築や、工事費用が10万円未満の場合等、一部交付の対象とならない場合がある。	国庫支出金	0				
		県支出金	0				
		地方債	0				
根拠法	中井町水洗便所改造等奨励金交付規則	その他	0				
計画等		一般財源	0				

◆事業の対象・活動・成果

◆事業の指標

対象 (誰・何に)	下水処理区域内における建築物の所有者又は占有者で、排水設備工事を行った方	対象 (誰・何に)	指標	単位	R2実績	R3見込	R4計画	R5計画	R6計画
					0	0	0	0	0
活動 (何を)	公共下水道接続に係る奨励金	活動 (何を)	3年以内	件	0	0	0	0	0
			2年以内	件	0	0	0	0	0
			1年以内	件	0	0	0	0	0
成果 (めざす形)	下水道の普及促進を図り、快適で住みよい環境の確保や河川などの公共用水の汚濁防止を行い、生活環境の保全を図る。	成果 (めざす形)	3年以内	千円	0	0	0	0	0
			2年以内	千円	0	0	0	0	0
			1年以内	千円	0	0	0	0	0

◆事業の現況評価

◆事業の状況・課題・提案・方針

必要性	事業の必要性は薄らいでいませんか？ [4点]依然としてニーズが高い		状況	下水道への接続後、水洗便所改造等奨励金交付申請書により手続きをしてもらう。滞納の有無等の調査を行い、交付の有無について決定する。 令和2年度、令和元年度は実績なし。 平成30年度実績 1年以内:8件(400千円)、2年以内:0件(0千円)、3年以内:2件(10千円)		
必然性	行政が関与しなければならない事業ですか？ [4点]行政(町)が関与する必然性がある		課題	下水道の接続に関しては高額な費用がかかるため、なかなか普及が進んでいかない現状がある。下水道の趣旨を理解していただき、また費用面においてもある程度の助成を行わないとなかなか接続に至らない。		
緊急性	即座に対応しなければならない事業ですか？ [3点]どちらも言えない		提案	下水道処理区域内で未接続の方に対しては、アプローチを継続して行う必要がある。 また、広報紙やホームページを使用した周知を継続して行き、下水道事業の趣旨を多くの方に理解してもらう必要がある。		
実効性	手段(やり方)は適切なものとなっていますか？ [3点]どちらも言えない		方針	今後も継続して下水道への接続をお願いしていく。		
時代即応性	事業の目的が色あせていませんか？ [3点]どちらも言えない		一次評価 (主管課)	③改善効率化	二次評価 (内部評価)	③改善効率化
持続可能性	やればやるほど職員の負担となっていますか？ [3点]どちらも言えない		評価理由	水洗化促進のために必要な事業であり、下水道への接続を促すきっかけとなる事業である。費用に係る負担軽減を行い、接続しやすい環境を整えることで接続率の向上に努めている。		